

●第61号 へ一九七九年三月

特集・地域施設の管理・運営

望ましい地域施設の運営を求めて——大森新一

現状の問題をみる その1「地区センター」

①地区センター管理運営の現状と課題——齊藤忠義

②公立民営の地区センターその実態と問題点——松田栄吉

現状の問題をみる その2「市民の森」

①愛護会組織の現状と課題——九鬼 博 相良逸郎

②市民の森を管理して「上郷市民の森」の管理体験から——森不二夫 大沢栄蔵 本莊克行 小島亜夫

現状の問題をみる その3「児童公園」

①児童公園の現状と問題点——小島 勝

②児童公園の清掃活動 伊賀山公園愛護会——小山内信之助

③コミュニティの道路と公園——ドナルド・J・ハイバック

都市公園管理の諸問題と安全性——山田栄雄

『グラクタ広場』実験記——宮本次郎

まちづくりの核としてのコミュニティ施設——奥田道大

行政研究

都市施設としての墓園——小沢琢磨 齊藤久司

立花 誠 辻 泰三 原田陽一 牧野和敏

中国の都市計画・建設——重村達郎

広報活動の現状と広報物登録制度——山口寿明

新書紹介

都市デモクラシー——横山 悠

●第62号 へ一九七九年六月

特集・都市と子ども

地域と子どもの生活——深谷昌志

都市と遊び場——大村虔一

子どもの体力と健康——ほんとうに体力はなくなつたのか

障害児教育のこれから——片尾周造 村岡俊夫 倉持義和

横浜市における子どもの塾通いの実態——岡 勤

豊かさの中の貧しさ——非行問題を追って——齊藤茂男

家庭文化のあり方を考える——高橋 敷

幼児の環境をめぐるレポート——自主保育の活動か

遊び空間を考える——中川久美子

杉原克子 田井中分四郎 中川久美子 西村英彦

行政資料

横浜開港資料館設立の基本的な方向

新書紹介

街並みの美学——小松崎 隆

●第63号 へ一九七九年九月

特集・横浜の地下

都市にとっての地下その利用のあり方——川上秀光

地盤と地震災害——中台 寿 森 一紀

地盤沈下の現状と対策——亀山建一

地下街と安全性——木下真男

地下鉄における地下利用と諸対策——五十嵐武利

地下の土木工事桜木町五重立体工事の計画と施工——立神 孝

地下埋設物の施工と管理

①道路行政と地下埋設物——松野完二

②下水道——中村紀久雄

③上水道——藤瀬紘二

④ガス——高橋健一 谷田部義夫

⑤電力——齊藤博文 千葉松男

⑥電話——牛山昭和 齊藤 勇

⑦共同溝——奈良場篤

地下埋設物台帳の整備と活用——

行政研究

都市を流れる川その考え方——石井ちず子

集団意思決定プロセスへのアプローチ広域行政に

おける費用負担をケース・スタディとして——渡辺 健

新書紹介

浪費の時代を超えて——北園義広

●第64号 へ一九七九年十二月

特集・市民の食料と食生活

わが国の食料事情——内山和男

現代日本人の食生活——成田 功

市民のたべもの——久保田植男

食生活と健康——笠原久弥

食品添加物を考える——鈴木ヤエ

牛肉の流通と牛の飼育・販売——竹井二三子

味・ざっくばらん——黄 成武

食料をめぐる消費者活動——多根雄一

行政研究

大型店進出問題と都市産業政策——細谷 延

土地利用現況の総合的把握と活用——反町良雄

横浜と東京都市圏の交通——伊藤 勲

新書紹介

日本産業の課題——公害問題の考え方——森 清和

田代 透 佐藤泰一

昭和55年(1980年)3月31日

編集・発行——横浜市都市科学研究室

横浜市中区港町1-1

電話——045・671-2011・2029 郵便番号——231

印刷——西岡印刷株式会社

横浜市南区吉野町5-22

●横浜市のデータ

人口——2,772,189人<55.2>

世帯数——829,875<55.2>

面積——426.47km<sup>2</sup><55.2>

横浜港輸出額——21,938百万ドル<54年>

横浜港輸入額——10,344百万ドル<54年>

横浜港外国航路乗降人員——30,923人<54年>

横浜港外国航路上陸船員——236,588人<54年>

横浜港外航貨客船入港数——67隻<54年>